

本学が求める人物像について

P.35の「アドミッション・ポリシー」に詳しく掲載しておりますので、ご覧ください。

本学オープンキャンパスへの参加について

志願者は、オープンキャンパスなどに参加し、本学の教育理念などをよく理解したうえで出願してください。6月～10月に開催するオープンキャンパスのプログラムのひとつである「入試対策講座」に参加すると、「参加者カード」に押印いたします。すべての入試において「参加者カード」は評価資料として活用されます。なお、個別相談・キャンパス見学会とトワイライト相談会では、参加者カードへの押印はいたしませんのでご注意ください。

入試区分について

- 高校3年生の方

所属校別の出願条件をクリアしていれば「**指定校型選抜入試**」が一番確実です。その次に合格確実度が高いのが「**公募型選抜入試**」です。また、神奈川県および東京都以外の地域に所在地がある全日制高等学校に在籍している方には、「**地域特別型選抜入試**」がおすすめです。

- 高校3年生または高校卒業後2年以内の方で、本学への進学を早く決めたい方、保育を学ぶ意欲や適性をアピールしたい方
→「**総合型選抜入試**」がおすすめです。

- 他校との併願を考えている方

→「**一般選抜入試**」での受験のみ可能です。

- 高校既卒者

高校卒業後1年以内の方

→「**公募型選抜入試**」と「**総合型選抜入試**」と「**一般選抜入試**」

高校卒業後2年以内の方

→「**総合型選抜入試**」か「**一般選抜入試**」

20歳以上の社会人の方

→「**一般選抜入試**」か「**社会人入試**」

- 出願エントリー

すべての入試の種別を通じて、出願・エントリーは全体で2回までとします。1回目のチャレンジで合格に至らなかった場合は、あと1回、総合型選抜入試へのエントリー、または学校推薦型選抜入試(指定校型・公募型・地域特別型)あるいは一般選抜入試への出願が可能ということになります。入学試験は、毎回、独立的に評価しますので、再チャレンジだということで、有利・不利になることはありません。

指定校型選抜入試

指定校となる高等学校に対しては、6月初旬までに募集案内の文書を送付しますので、出願条件などは各高等学校で確認してください。指定校型選抜入試合格者のうち成績優秀者10名を特待生とし、入学金(35万円)を免除します。また、**指定校型選抜入試の出願の検定料(3万円)は、免除とします。**

公募型選抜入試

出身校の学校長から「保育者としての適性が高い」と推薦された、2021年3月高等学校卒業見込み、または2020年3月以降高等学校卒業の方が出願できます。なお、学校長の推薦に加えて保育現場の園長の推薦書、または4親等以内の本学の卒業生がいる場合の確認書の提出も可能です。

地域特別型選抜入試

神奈川県および東京都以外の地域に所在地がある、全日制高等学校の学校長から「保育者としての適性が高い」と推薦された2021年3月高等学校卒業見込みの方が出願できます。地域特別型選抜入試合格者全員、入学金(35万円)を免除します。

総合型選抜入試

- 受験して「合格」するまでのステップ

総合型選抜入試の特徴は、「先に受験、その後に出願=合格」です。①エントリー→②受験(無料)→③「出願許可通知」が届く(専用志願票同封)→④出願(専願になります。検定料が必要)→⑤「合格」通知が届く、となります。

選考方法について

- 面接・口頭試問について

面接は、受験生1名に対し面接者2名で、10～15分間程度行います。質問内容は、志望の動機、卒業後の希望、どんな保育者になりたいか、高校生活の様子などです。質問を通して、保育へのこころざし、勉学への意欲、その他保育科学生としての適性を評価します。

- **保育内容自己アピールプレゼンテーションについて**

保育内容自己アピールの評価のポイントは、自己表現力(表現豊かに楽しむ力)です。自分のよさをアピールしてください。実演等も可能です。そのよさを保育・教育にどのように活かしていこうと思っているのかもあわせてアピールしてください。(自己アピール例)
・ピアノ等の楽器演奏
・手遊び
・絵本や童話などの読み聞かせ、手作り絵本や実習等で作った作品の紹介と解説 など
ただし、自己アピールとして、歌などの大きな発声、深い呼吸、激しい運動を伴うパフォーマンスは実施できません。なお、自己アピール後に質疑応答がおこなわれます。

- 小論文について

受験者の国語力と保育者としての感性を確認するためにいきます。試験時間は60分間。出題されたテーマについて600～800字の範囲でまとめてください。評価のポイントは、テーマに沿った内容であるか、自分の考えが示されているか、文の展開・流れが自然で論理的か、誤字・脱字や文法的な間違いがないか、保育者としての感性を感じさせる内容であるか、などです。2名の査読者が評価し、合計点で判定します。

その他

- 欠席日数について

高校3年間で、欠席日数が20日程度までは特に問題としませんが、欠席日数が特に多い場合、面接で理由を尋ねられることがあります。普段から健康管理を心がけるようにしてください。

- ピアノについて

ピアノを弾けるかどうかは合否に直接影響を与えることはありません。入学後は、それぞれの経験に合わせて個別指導を行います。幼稚園や保育所などで働くときには子どもたちとピアノを弾き、歌いながら過ごすことも多々ありますので、日々の練習が必要です。

学校生活について

- 服装について

特定の場合を除き、服装などに関するきまりは特に設けていません。しかし、将来子どもたちの手本となり、保育者、社会人として活躍するには、印象管理とコミュニケーション能力の育成がとても重要となります。そこで本学では日頃から挨拶や適切な言葉づかい、笑顔、T.P.Oに合わせた服装、自然な髪色などを意識した生活を送ることを奨励し、学生生活の心得に掲げています。

- 横浜女子短期大学独自の奨学金について

本学独自の奨学金制度については、P.31をご覧ください。